れの街々には飢えた人々が適ちて「を見ても十一月和の緻訊でその数 こうとない。だちめな状態である、中には冬秋みれらの代々の身の上には依で之に魅し就整着玉大人といるみ 歸れない貧困學生

冬休みを内職に

賣れぬ學士様にも 差迫る卒論の悩み

慌たいしき跫音に 驅らる此の焦燥!

學園の歳末風景

だに無統者三七大祭といふ香蔵さ一化選に美事にさけ牧養派の角笛は増加で、十一月初職でに於ても末一らになつい知識意見の関形窓は全

質に吾々衛年インテリ

使けれてDer alten Unten Zeite

神戸商文教授 柚 木 馨 神戸商大助教授 八 木 京都帝大助教授 中田 淳一

容 散分册通宜配合、計約三百頁本 十二月中旬開始、毎月一卷宛公 二月十五日締切、申込金不要公 三月十五日締切、申込金不要

原稿を

で十三年度においてはその股俸費 して、いづれる厳密的研究の最実

来で聴動五五七名といふ未曾有の「うか(八年) 一部的者のあたしい微唱振りは二年 の冬枯れは、また寒生生活の冬枯 のるものだけにでれてらるかきの くい、のかか化度に微多には、つけ豊ない喉が動のこの著しい微 ら無つてみてもが切れの思想がある。 しのボンサンス上の種類がひそ であった いっぱい しのボンサンス上の種類がひそ

れでもあり、挽歌でもあるのだら 当月の垣根でカナリヤがなきます であるらしく物事所につけいつも しのポンサンス上の機関がひそん

一一大つてもよいかも別れぬ、へーゲ デカルト、西田、田邊と豪衆なる 0卒業迫れご

都が大地は徳美めりといふ倫好で 出る所も大学出版ひ、宛んどシー・

が合う量になってゐる波感の微微 頼るべきなもなければすがる異もないを過ぎた形である、極純や嫩 へつかない光学観の概念であって

つた今日この選択が影響部の健慢、公職い高だ、それにしても魅りや「撃に身を地で突き撃る日が発射・事部下の延齢影響を指する神に握りませて説一ませ、腮一1七巻では「そ哪能に関発させられ、生身の て楽たのだ、世の無常の農に師声

この新聞ですが

悩みは果なし 就職學生の悲哀愈々深刻

に見えなる輸文概型の群の中にお 数に、概十號のために復事は批議 に於ける現代脚文脈の批戦を駆と は息子室の卒業に最後のはかない 過ひやりつくあり、それでも家な 既在新大生には中蔵階級の

新年時報戦へ一月十二日を行うに無 つのる 月七日締切

(二) 改郷、振生からの通信 (二) 九三八年を迎へて (三) 売生年逃を備く(コント、 詩歌、俳句、輪と夕) 通りにつき接つて投稿下さい 生勝君の厭稿を募る、提定左記

とうにもならない一つの力を令ご 市左宮屋吉田京都帯閣大學新聞とうにもならない一つの力を令ご 市左宮屋吉田京都帯閣大學新聞と

宿の界

・ 一般が基準長・の劉朝の善長 ―― 地間行法の無端・塩用・水正の道に出向った。 ・ のの一のが、専門等者の場所によって、見まだ論されむこうなのでは、 ・ のの一のが、専門等者の場所によって、見まだ論されむこうないの名談的なが、 ※合的な短観線を中心として発生に対はし、大きの単行演形の有談的なが、 ※合めな短観線を中心としている。然后というない。 ・ 1 題接及製業隊の有機的関制・・北海県の現在上海水とを増小さくの構造・新観が、 ※合め、上海県港の協議と、一次選手の現在上海水とを増小さくの構造・新観が、 ・ 1 題を対している。 鉄する等、彼我法制の展同並に理論及實際問題の闡明に努め、一歳多數の外欄文獻 文」と厳正なる「邦譯」とを對照し、或は「註釋又は註解」を施し、或は法令原文を附 、或は「註釋又は註解」を施し、或は法令原文を附 、或は「法樂原」 三 高き季間的質務的利用價値 ――张泉出電りると思るすとと、 ・ 素書の内容の的雑と厳正は、研學上最高日の起動の信頼に値するものである。 學者・法曹・實務家・學生其他の學習及實務上心備の書である。

問題の藥學科 豫定を變更十五年に完成 題され、歴史よりも一ケ卵延長し 新御藤殿の結果、窓に印度側を続 講すること

職水学の標準であった緊緊科研 十四年度より開講決定す 料も昭和十四年度より豫定通り開しされてゐる れることに決定こへに問題の緊撃 燃料化學四講座 其他新規事業

を見ないが終十四、五萬圏が記上

る歌歌をお聞し、きはめて妖感 | 十は今回の曹寧工権の職績となつ | 煙水影響影響が動物影響を、 神殿、 河紀大佐、 万曲時佐の浄津 | 豊富之助東上に淡起した、 星野東 | 十分のサイレンを含量に停棄影響

和静災」の職畜を企動し昭和九仲 ・ 職業古歴」を解除すべき「瀬 ・ 本概文戦部被接利田多暇七はかね

あり 新公東科総市と相呼騰するものと 【人 明日 いままり

好成 績 紫紫龍 南京路落、墨軍の決定的勝利の歌

勝物問題は時局の逝題と共に益々、窓具、機械等の諸提倫費に充

十四年度より愈よ開講

CORONA STANDARD

凡て完備 活銀座1638 店堂 中島、山本、島質風帯の名様

隆夫さん(*)の手で除事され、 の説解あり、職団博士の探探の概要、関本法順部長、日佛順等 問事の難、松野代表として で質行委員佐々木思一様士の日 管療部書師経滅終一懷土の金品

神戸商大教授 田中保太郎

財産 取得法(3)物権法・財産取得法(1)

別卷總索引

譯文 法事 律項 語案

京都帝大教授 田島 順

轉商大京大教授 齋藤常二郎

大阪商大助教授 實 方 正 雄

工業所有權法

米佛

私私

京都帝大教授 近藤 英吉 神戸商大教授 北村 五良 神戸商大助教授 川上 太郎

り、観念文夫氏に依備駆作中であら門下生の間で帰復発立の記畫成 本明古籍を述へたので、かねて 書館および興界などに贈呈される 織田博士 日本および諸外隣の主なる 壽像除幕式

> 京都帝大助教授 大森 忠夫 京都市大助教授 大橋 光雄

勝長の疑惑で高級を三唱して散情

星野博士(灩)辭任 後任に盛教授決定す にその資を飾つて酵源を視らして 手により取職べを受けるや當時紙

あたと式はれてをり、影響の人々 南京陷落に祝意

に翻査研究しつくあり、近く管理

館復舊遲延

売職、河村元佐、石田時佐の沿御 豊新之助原士に泥底した、県行して影戦、また明剛時期も時に 静位を剥削、賃任は職務戦戦 官として鈴木が翔は上世天佐を藤 神歌節時形見野 貞永終後の歌ラウンドで歌鷹に行れた、査団 教護館ではかねて振出されて

墨の た、本學正確の式響には十一

渡った、本駅では鹿泉路器の棚に 間の解液を破つて高級の繋が響き

クハット数で現れるや対断に敵取 際河院教養婦ら約三千名か書加、

本學祝賀式學行さる

大倍判五百頁で初版は五百部

期セム」と結び、更に中村書記官

権観測となり羽田博士の一

一番その他で研究の行はれたこと あつたが、これらの文書は今では 洲和新典」の完成は、史學、言語

あたものであった、なは同意 世界の概界が大な名類符をかけ

で本概ではなかに膨緩部型に最初 支新文化理器への原界動員とし 北支新文化建設 更に谷口教授十六日出發

京都

親善の夕べ

八學新

上業化學の一

部を除き

新規殆ご削减さる

時局下の**明年度豫算

県部の院長として今後の手腕を新の途上を着々獲みついある職権原中正な紳士として、職権職

創

滿和辭典成る

羽田亨博士の偉業

京都帝國大巫名譽教授 *

藤常

郎 良

> 國 戶

法商研業

究 大

會學

「本叢書の内容」

(5) 財產取得法(

偏に本事業の成功に對し力強き支持を賜らむことを冀ふ次第である。 圖る爲め、執筆者・同人・書肆と共に協力一致、目的の達成に邁進せむ

とするものである。讀者各位に對し只管其の寬容と叱正を請ふと共に は本事業の重要性に鑑み、計畫立案の周到を期し、又其の遂行の萬金を 到底之を果し得ない。本叢書の生れ出た所以は實に玆に存する。私共 制覇は、取引を支配する相手國の法律制度を熟知することなくしては 年周十六

界の四隅に及むで猛威を擅にしつつある。だが國際商職場裡に於ける ある。而も最近の我國の經濟的發展は洵に目醒しく、今や我商權は世 て世に現はれてから既に半世紀の長年月を經過した。法律の理論及制度も亦此の例に漏れない。我國法が大 法の研究こそは現在の我法律學に課せられた最も重要なる任務の一で する成文法と之を基調とする解釋理論は到底長期の社會的變化に附ふ べくもない。法律の改正や理論の再檢討が盛んに叫ばるる今日、比較 總で事象の良否の判斷は比較に依て最も良く其の目的を達し得る。 刊 行 0 我國法が大法典の形をとつ だが硬直性を有

齋鳥 藤賀 常陽 三然 郎良

過却・元衛内限の出現・盧灣橋

次に建つた紙筒で明年度の開墾を 先づ日支事製の職局は、長草先』それと重んで電犬な助戦は北支にして見たい

民族の擡頭 の只中に於て我が魔 忽然と歴上の上に を 動に及ぼす振動意についての影響 動に及ぼす振動意についての影響 の動きを かった。

震動には、個々の政治的意思

経験立作長の間に、簡多の液像

意起し、次で出現した新内閣が終

脆弱地帶

砂

支 本

務 長 曄

道

垒 造

邦 文 比

店

京都市堺町蛸藥師

電本四十四五

京日

北川正夫

に就いては、改めて敵する

お買ひものは― **账購買組合指定商** 郎太合落

内的反省ご北支工 治

はならない、政治や外交が勢が職

肝要である、政治や外交は

が戦の動揺とによつて日本の

占領した後、初めて可能性があったという。 宣戦布告の問題は、初めて

ば何度日支配事が行はれても無益

作であるけれども、東郷のやうな 整大な歌楽は、どうしても戦和線 変を要すると思ばれるから、戦省 ての場合に出先の勢が罪ひと東音のて必要なことであらう。しかし

口

顧

٤

展

望

(2)

知性の破産

Ħ. 着分 〇〇七の各種

で制度の機能と数し定く存じます。 変人せる機体的の特徴で倒布化中上げ 変人せる機体的の特徴で倒布化中上げ

季節料理 新 正 宗 東京店銀座四ノ四 1

の優性とせられ、吹は少くとも概 機せられ機であることは、日むを

うが、現實を現象化する

cに、膨胀に集中をしめられれば のちゆる州側的力が、 販事目的の 金属家的便命の旅行のためには、

それが、現實の魔家制度の政治機 標の一架機として、特に行政の存

動物者の新設計画等が見られた。 得ないであらう。

行政機構に続する参奏が、責に

要べの原理とも呼ばるべき有機的

全種秩序の理念は、供館時におい

の難後に、内臓等療験の確立条極」指数が影響作だるの非難を動れ に大本盤の運動があり、そしてそ一て、行政機構のみを推出するは、

は戦悪的な影響的諸力を探して 高世の統合状態にまで高揚するこ

行政機構の戰時轉形

特に國家經營上の

ではなく、現實に指する事をしからば、このような問題のための光の悪において張らうとする しからば、このような問題のための光の悪において張らうとする。

具體的方策の探究

行政機構の軍器が、行力

が新

吉富 重

ない。今事態の推移の類にお

関展院の方法が上

はゆる政治機構に包置せられ、 在指東的側面との麒麟において主

> 機制の行過ぎ乃至衛用は萎縮温度 職に於ては、各方面の活動が活動 に適合せしめる職に、統制を強い 学の観野を開拓しつ v あること

商工省令を以てステーブル混用 今こそ羅紗御買求めの絶好機 京都西堀川出水上~ **電話陣へ三へ番**

寫真の御用は A |

近代的な忘年會 佐伯 光

明治製菓賣店 電本局四〇五番

クリスマス年末贈答に好適な

條通寺町 明治の菓子を御利用下さい

御用達 八 煙筒工事請負 菓子、 大 食料品 花 商

最も衛生的な最も衛生的な

その女化史的意義の宏大なるは改めて云ふまでもない。從つて今日に至るまで歐洲人の各般に渉る著述の中には、ギリデ ギリシア・ラテンの言語は近代歐洲語の根源的意味を有し、且つ之等古典語による思想文郷は西洋文化の一大源泉こして

湯望を完全に満し得る最初のものである。卽らギリシア・ララン語にて表現せられた食言、格言、俚諺の類より神話、索
落合兩博士の協力により、他の何人の手もかりることなく濡五ヶ年に亘る苦心精進の成果である本辭典の出現は、かゝる 教、哲學、文學、その他に關する著名なる語句は勿論、人口に膾炙せる凡ゆる引用語を採擇網羅し、その收錄語句は實に ア・ラテンの語句斷章が殆ご日常化せられて多數に引用せられてゐる。 かくて西洋の文獻に親しむ凡ゆる人々にこつて斯 の如き古典引用語句の解釋と理解に資する獨自の辭典は必須のものとして特に切望せられるこころであつた。こゝに田中

じた學術性ご實用性ごを誇り得る劃期的業績である。語學に携る人々にこつて必備のものたるのみならず、二般文化人に 三萬二千の多きに達し、これに正確簡明なる譯文を付し、更にその出典をも訛し、西洋の類書に比しても斷然頭角を披ん 波多野精一博士の言葉で深い影響を及ばし

和辻哲郎博士の言葉田代帯合帰籍のギリシア・ラ

特價六圓五十錢 篇 三十 三人 クロース装上製剤人 十二月二十日七十三十 クロース装上製剤人 十二月二十日

一內容見本雖

! 1

軟風に帆を上ぐる學友會

我等の興望を擔う 注目の代議員選出さる た

あるか学生な解放器の中華なる歌等の代表として解放なり関係をかけられてあるよろれ、十歳日に恵え代家親の理能で、八句報を養達に増敬して吹た板が新聞味に解除金銭の問題に於て心理師の条件と推り、趣味処の説の関本を 學生大衆の意向旣に鮮明 十両日に取る代謝費の選舉に於て一

男とよう「悪地"らた恋寒が寒が成ら、寒が寒が寒のが北部歌と物(てあらゆるが寒を治療化して行く寒さに吹て必要の寒地にした感覚の寒寒になることを見たことは寒の水して行く寒さに吹てならないと脈脈に寒 れ以上の総数を見て修客に機権的に働きかけ我等の意思を反映さすこ **福田・建・金子茂、森田郎** 瀬尾山建・金子茂、森田郎 て始めて我々の身についた概だ無となり延いては時期

情成して 概定 に 入籍するこ

まで、集合、験無等の場合はこったである、時職は三時から大き 際び天第一日も早く開設する 一概に統律を限し

事情に重視が考へを抱いてみる姿 一身上の都合により急に蘇聯し 際原理版な共産部を景に於て職 學生食堂の 大西氏滿拓へ

去る十一日識洲拓殖典社

東に既する諸様の文献や書間 大郷生が西鎌の研究に郷出 研究會 西陣に 0

1.

友育館において配

E 一喫茶室 かぎや菓浦 電上1734

痛

红 **薬熱解・靜**鎮 特長



山田常道 長田文男 理學部 绣形玉郎、 天野學生課長談 文學·部 佐々木時總、大豪邦維 工權新三郎、渡邊灣、森僧正

を向上さずべく努力しなくて

でれを實行してほしいと思え

本無公散的労働をではこの歌励文

を 乱居小宗派 日本の 郷なりや vのルー 東米製して日本の 郷なりや vの

三時まで法極第二数型で人日本初 野漁場部では十六日午後一時から 特經濟學部

中原南側の熱演なりて五時過ぎ終

產國紙

COIN

200

痛

特を受けてその後機々設計の有様

積極的態度を示す研

究會

京大慰問文庫

を

節を積極的に支持し転送して財気

通俗名曲のタ

復活の京大劇研

トオマ「一等室」 「を公開朗

讀す

樂

日東西

靴見本陳列(紫鸝)

靴修理小三高出張所==

村上靴店

京都寺町 嫡 小路 北 電話上(3)三一八番

痛怒

パワー社出版部

豫算編成に方り 萬全を期する總務 求むるは良心的豫算案

學生はかく叫ぶ 現狀を正視して

一氏と後から軸せ書にた戦励事事 の集合の下に駅上載の米氏、井上 の集合の下に駅上載の米氏、井上

スキ嫌を非常に勉強して一般に趣 共濟部食堂

スキ焼を始める

恰も大戦中に勝ドイッ層の大戦生

が心の難として影響へフロント しそれら、戦生産へ提出する嫌び

の夕、小レコードコンサートを歌 殿によりな記曲目の遇り運俗を囲

新は一部の大学院はである歌台歌 その現れとして去る十二月十三日 一日 一部の 報光を照けてるた意大学研究 の ラによって 新語の 報光を見出

館會友

高景部では十大日午後大時年から

音樂部の催し

り機能は長着五回公司を開発を開め せて午後七時より馬牌等職里に戦後大衛を膨戦馬牌に於て映職し併 馬術部の催し

內卓球大會

最前ワルツ タンホイザー序曲 新世界交響曲 カルメン前奏曲

志賀高原

大会は七日午後三時間から集香所 大ホールで大十餘名の秦加者を得 て銀行本年が帰の年内スポーツ明

意味してゐる、併せて理由

とによつて、その目的は水気能行 して既に役員の正式決定を見

務部のために 中立代議と總

は一般戦争の烈々たる支持と後援、使の振音を繋げて業者に供しよう今回県友育の根本的破底に儲つて一る豚を製売してみるかこ、に一撃

具體的たれと

て阻奪を自郷にすぎ た郷生の保護と自業をひとは容 はない。歴度もそれを意 のだな、と。

後郷にとつて、大栗は貫頭壊滅の | 會乱銀行からの際用申込は、

これはるは一般的な常識だと云へ

殿はれ、幾多のエピソー 据示を中心に大手搦 手の戦 軽か 概生数室の構示板を飾りつく、

社の口客は間の際、理由なき

われの社會の解決し得かいる矛盾な ら織りたいと云つに人間原き観報 ある。前も他方では二つの自己

るあつたのだ。場覧これは、われ

つた小律の機構な市民的

げや左記の通り京め職や一月から賃留料金女正及ひ一部完食の値上

すると関かれ、いや際はどうして 試問に、この脅戦や落ちたらどう

し」の一手の概任の話、蛟は、

い。「駅上の側値は吹すしも駅の車」・施々笈を終ふてこの駅前の都に暴力イテンとして逆らぬ事でしかな」。ある。

に関係の動機に立つてるる

でれけ、グーテンアルテンツ

6 就職學生 ては

の巻

*工機なら娘をやろか

採用通知に嬉しくなつてとても矛 然際を関って聞った概生、既は交

後十一時) 御光十韓(五時一午

▶霧滴室 三圓(午前九時--正午)

一般に対しておけます。 一般に対しておけません。 一度、日本のでは、一般に対しておけません。 一月、日本のと、日本のでは、日本のでは、日本のでは、 一月、日本のと、日本のでは、日本のでは、 ののでは、日本のでは、 ののでは、 雪を待つ新ヒュッテ 圖五十總(午後五時--午後十 來年早々開設 1周江|周十姓|東|周江 一月一日から 上げ

樂友會館。值

來年

之設

「町蔵館なもの」についての船間 「民衆」の問題がある 内部の相般の悪化と云つたものは 理解が相互に影響し合ひ、全體的 いっなく戦化、蛟は既成戦壊 いの過つた容無との時 大衆化の線に沿ひて 制度、連中制度等の感覚と闘つて 杉 本 良 を辿り、観客を集中して来て居り 一層強く精神的種を求め、直 **臺評選書映** ち 東の自身でありてあり。(E) 東の自身であり。(E) 東の主なが、一次ではあり。「知識のから、「中、子子でとめる。「知識のから、」中、子童の家」の中ら が、「東京を日本だける。振 「東京とは、ボルカの演技 に、新知いるという。(E) 購買組合指定商 中原靴店へ!! 鑑 京・寺 御菓子司 町二條 振替口座、短地 電話上(3) 白波 - 瀬 延 京大阪の新田市 テの他、お米の御用は緊店

今西米敦店 全話上(中)<大四番

薪炭問屋

福

知

商

迅速・せひ御用命を優良・値段は低廉

京都帝國大學購買組合指定

真のドライクリー 特トリクリンクリ 許一の完備工場

様トリクリンクリーニング 京都性ーの完備工場 (名化學洗測) 商工省合名京都ドライエ場

京都市中新道四條下~ 電話壬生(84)一五二七番

.12

稲

靴の御用は お上品なお履物 寺町二條上ル 電話上八二七 近代美の殿堂 流行臭服・雑貨に凡ゆる商品 を置宮に取揃へて皆様の御越 しを御待ち申して居ります 御贈答 マルブツの 商品券 下(5)8721番

1937年の 建設的思想の貧困 顧と新展望 (2) 能かな自由の影響内で、せい一杯

いれる脈と思ふ。

他の書物、例へば「資本」に於て

得ぬために、職秘撤俸の懲を掴く

次して着れでない。能つて

ボルに、行き盤りばつたりべ-がみに、行き盤りばつたりべ-

整備など文化科學を果いに方りギ 凡子文學、哲學、歷史、謝學、

戦治科大戦出身の治験士であられ

ある有機で、そこはかとなく真を 繰りをれば、いよく 興趣の深き

欄書讀

ヴェ・セレアリヤコフ者

堀江邑一・團迫政夫共著 獨占資本と物質

が出来なかつた。「帝國主 內田 穣

我が順けずに

務特徴が、一つのこらず取扱はれの下に於ける債務形成のあらゆる かる著者の一般的立場に照廊してかる著者の一般的立場に照廊して に於ける價格膨動の基本的路特質

フレーションの價格に及ぼす影響

ラギリシア 合中 太秀 31 郎央

用

語

典

大脱眼「何人も自分自身が所有す

町

保

堂茶

電上3三五四番

辻

る」種利行便に関する膨脈

胎見保護の原販「胎見は其利益に られてあり、私技順に脱を順せげてとの情なり」などは、が脳収め

| 展民生活の変形をおれた いへば、この味立は何ら歌聴的な

現代日本文學、日本の批評に思

國粹・進步兩主義の對立

のが、いとも苦々しききはいのが、いとも苦々しききは

回顧の中で最も大きく浮んで本

藝術性の擁護

けあるだらうかといふやうな水の

の 例へば、經濟上の統制に の例へば、經濟上の統制に

(阿部眞之助)

帽子專門

あつて、思想ではなかつた。郷夢 古典化 はれるが、作家、批評家に既化を

型間と世界の複響 単間と世界の複響 単間と世界の複響 本書は元本學注票部数長であつた は 田村標治博士が折に觸れてものさ

○センタージュナ人輔

ヤ

7

寺町店 寺町二條上//河原町四條角

伊太利製 リヂナル

十二月中

夜間營業

毎夜九時マデ

トリクリン機使用

流流で御路います 人革新

加茂川コング

洗濯トリクリン

米ずはらあ塩砂無 店米白定丹 入西丸島川夷市都京 二六〇二(3)上電

きやうと。だいまる 迎春用 モーニング (ト・中) ¥ 35.00 ¥ 40.00 ¥ 45.00 将スポン * 15.00 * 17.50 * 19.50 **機装用 オーヴァ** 〒 48.50 〒 58.50 〒 65.00 村藥局 紳士靴特賽

ボルサリノ 中折帽子 桁折にして瀟洒な逸品、次邦伊太利製のオリデナルボルギリノ新輸着品 ¥17.00 — ¥30.00 ボックス短靴 …… ¥ 6.50 — ¥10.50 キッド短靴 …… ¥10.50 ¥11.50 國産 ファー中折帽子 最高級ニュードック製 ¥.6 ¥7.

月曜休業 夜間營業 **餐代表本②2121·2166**

-・是非御用命を願ひます

,購買組合指定商 第8 ⁸⁰ 好松^京 8 の***** 虚翁

村上り京都市場町へ

ドラクリテ 井筒屋洗濯舗 京都二條東田線西人上ル 電話上(ポーニペ七番 線 紡 京 都 支 店 丁場內

京染悉皆 井辻京染店 新堂、黄 リ棚用命 御用は既に定済める……勢及、 京都市今出川寺町西人ル 京都市今出川寺町西人ル 京都帝國大學購買組合指定 ●新見本豐富·御報次第店員攀上● 出張所 京都精米株式會 京染悉 電話西陣ーー五二番